

2015年4月23日

各位

会社名 株式会社シーアールイー
代表者名 代表取締役社長 山下 修平
(証券コード 3458 東証第二部)
問合せ先 執行役員管理本部長 永浜 英利
(TEL 03-5572-6600)

「ロジスクエア日高」竣工

株式会社シーアールイー（代表取締役社長/山下修平 本社/東京都港区虎ノ門）は、埼玉県日高市で開発を進めていた物流施設「ロジスクエア日高」を3月30日に竣工致しました。

記

「ロジスクエア日高」は圏央道「狭山日高」ICより約3km、「圏央鶴ヶ島」ICより約5km、JR川越線「武蔵高萩」駅より約1.5kmに位置し、周辺環境は工業系施設（倉庫・工場等）が多く24時間稼働が可能であり、国道407号線に面した物流適地です。

本取組は、ユーザーの希望する立地において、そのニーズに基づいた施設を開発するオーダーメイド型（BTS型）の物流施設開発であり、国内大手物流事業者の専用センターとして開発を進めてまいりました。その詳細スペックに至るまでユーザーの要望する仕様を取り入れ、さらに、屋根全域への太陽光発電システム導入、全館LED照明の採用、緑化駐車場の整備や自然石の活用等を行い、環境や省エネルギーに配慮した施設としてCASBEE埼玉県のAランク認証、建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）の「★★★★（4つ星）」評価を取得致しました。

なお、国土交通省が推進している省エネルギー性能に特化した統一的な公的指標であるBELSにおいて、ロジスクエア日高は物流施設で新築時評価を受けた国内初めての物件となり、当社の開発する物流施設の環境負荷低減への取り組みが高く評価されたものとなっております。

■ロジスクエア日高の概要

施設名称	ロジスクエア日高
所在地	埼玉県日高市大字高萩
敷地面積	14,640.82 m ² (4,428.84 坪)
延べ面積	17,460.74 m ² (5,281.87 坪)
建物構造	鉄骨造 地上3階建
工期	2014年7月2日～2015年3月30日
設計・施工	鈴与建設株式会社

■施設の特徴

- ▽10～30℃の温度管理と30～80%の湿度管理により、ユーザーに合わせた温度・湿度での商品保管が可能
- ▽防火区画壁に断熱性能を持たせる事により、区画毎の温度・湿度設定が可能となり、温度・湿度管理が異なる商品を区画毎に保管する事が出来るフレキシビリティの高さを実現
- ▽庫内の一部にクリーンルームを設ける事により、衛生管理が求められる食品系の流通加工等の取り扱いにも対応する事が可能
- ▽非常用発電機を設置する事により、停電時でも温度・湿度環境を24時間維持する事が可能となり、ユーザーのBCP（事業継続計画）対策を実現

[施設写真]

○全景



- ・雨天時の入出庫オペレーションにも配慮して、大庇の張り出し長さを14m確保。
- ・トラックバースには2t車から40フィートコンテナトレーラーまで幅広い種別のトラックの接車が可能となるよう、大小のドックシェルター及び断熱オーバースライダーを設置。

○庫内



- ・区画毎に10～30℃の温度管理と30～80%の湿度管理が可能な仕様。
- ・物流施設の機能をデザインとして「可視化」する事にこだわった庫内のサイン。

■株式会社シーアールイー

当社は、現在、物流系不動産を中心に約 1,350 物件、約 82 万坪（※）の不動産の管理運営を行っております。物流系不動産特化の管理会社としては、国内最大規模となり、サービス領域においては、物流不動産開発・リーシングから竣工後のプロパティマネジメントまでのトータルサービスをワンストップでご提供させていただいております。（※2015 年 1 月末現在）

物流不動産開発においては、当社独自に構築してまいりました多数のテナント企業とのリレーションシップにより、テナント企業が求めるニーズを的確に捉え、テナント企業の個別ニーズを満足させた上で更に機能性・汎用性を兼ね備えた物流施設造りを推進し、継続的にご提供してまいります。また、前身からの 50 年におよぶ業歴から得た物流不動産の管理運営の知見・ノウハウを開発事業に注ぎ込むことにより、利用者の立場に立った使い勝手の良い施設開発を目指し、首都圏は勿論のこと、全国の物流適地において積極的に物流施設開発に取り組んでいく方針です。

以上